

不定期
連載

“月刊ステレオの音”が 楽しめるラジオ 集合! ミュージックバード の広場へ

MUSIC BIRD

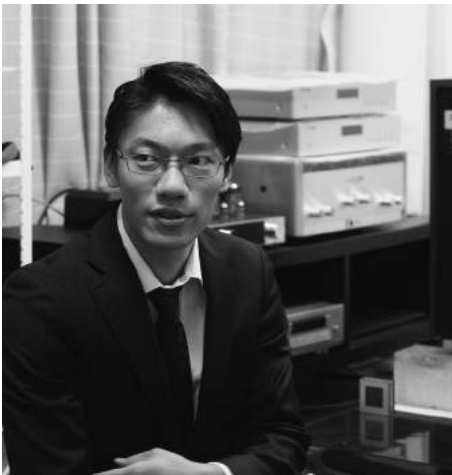
第十九回

長年の悩みに終止符を打つ! タイムシフトコントロール ■生形三郎

「我々オーディオファンにとって、衛星デジタル音楽放送・ミュージックバードがいかにかに近い存在であるか？」をお伝えしていく当連載。今回お届けするのは、長年の懸案事項「留守中の番組録音問題」を解決に導くスペシャルなアイテム——タイムシフトコントロール——登場のお知らせだ。2016年から開始された48kHz/24ビット放送のその音を、伝送レートのクオリティアップ（256k bps→320k bps）でプレミアムチャンネル化されたその番組を、たとえ留守中であろうとも、安心してきっちり録音しまくれる!? 気になるあなた、生形三郎氏による以下のレポートを読み進めよう。



今回はミュージックバード愛好家に朗報がある。この度、「タイムシフトコントロール」が登場したからだ。本機は、ティアック製のレコーダーを制御して、ミュージックバードの放送をタイム予約録音できるという優れたものだ。今回、製造元である港北ネットワークサービス株式会社の野辺浩史氏に詳しいお話をうかがったので、ここに紹介したい。



お話をうかがった、港北ネットワークサービス株式会社の野辺浩史代表取締役。港北ネットワークサービスはこれまで、「Conclusion」ブランドからミュージックバードの高級専用チューナーや専用ディスプレイ、バランス型ラインセレクター C-AS1 やヘッドホンアンプ C-HA1 などの開発も手がけている

1週間に優に数千曲の楽曲が放送されて

いるミュージックバード。ご存知の通り、オーディオチャンネル「THE AUDI

そ、それらを全部聴き漏らすのはなかなか難しく、悩ましい。筆者自身も、

〇」では、本誌でも健筆を振るうオーディオ評論家などによる充実のオーディオ番組を聴けるなど、いま話題の新譜から音楽ジャンルに特化した専門チャンネルまで、さまざまな番組が高音質で聴ける衛星デジタル音楽放送サービスだ。しかしながら、そんな充実内容の放送サービスだからこ

聴きたい番組があったのに聴き逃してしまうことが多々あるし、番組に合わせて予定を確保することも現実的に難しい場合が多い。予約録画ならぬ予約録音ができればありがたいと当初よりずっと思っていた。

まさに、そんなニーズに応えてくれるのが本機なのである。なお、本機はティアックのレコーダーのなかでも、DSD5.6MHz、PCM192kHz/24ビット対応のデジタルレコーダーSD・500HR専用の設計となっている（同社製DA・3000についても動作確認作業中とのこと）。これはそもそも、手軽かつ安定的な動作で使用できるレコーダーとして、SD

・500HRを推奨し、なおかつ港北ネットワークサービスが販売もしていた経緯もあつてのことだという。

最大32件の予約を設定可能

C・T10TMは言ってみれば、SD・500HRを好みの時間に録音開始させ、録音停止させることができるコントローラーである。よって、必ずしもミュージックボードチューナーの接続は必須ではない。たとえば単純に、FMのエアチェックなどにも活用できる。ただ、ミュージックボードチューナーをつなげば、録音時に任意のチャンネルを指定することができる。最大で32件の予約を設定することができる。曜日や時間など、さまざまな繰り返し条件も設定可能となっている。また本体の電源が切られていても、内部のバックアップ電池によって時計や予約情報は保持される仕組みとなっていることもありがたい。

連動の仕組みとしては、SD・500HRに搭載されているキーボード入力端子を利用して、C・T10TMを擬似的にキーボードとしてSD・500HRに認識させることでレコーダーを操作しているのだという。よって、SD・500HR以外の機種には基本的に使うことができない。また、ミュージックボード・チューナーやレコーダーの電源管理はできないので、それぞれの電源をあらかじめ入れておく必要がある。

対応するミュージックボード・チュー



Prelude C-T10TM

オープン価格(想定売価¥55,000)

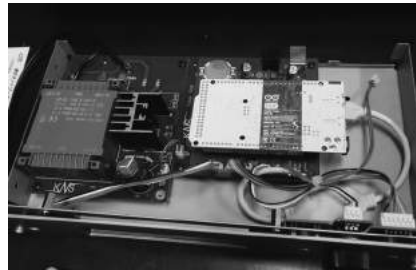
本誌と同日、11月19日発売(受注開始)となるタイムシフトコントローラー。ディスプレイには見やすさに定評のある双葉電子製蛍光表示管を採用。すべて日本語表示とし、操作がきわめて容易な設計となっている。写真は取材時にご用意いただいたプロトタイプで、正規品は若干の外装変更が行なわれる予定。電源ボタンはフロントではなくリアパネルに装備(AC片切りソーススイッチ)するかたちとなる

●購入に関する問合せ: ティアック ☎ 0570-000-701、042-356-9235

●製品に関する問合せ: 港北ネットワークサービス ☎ 045-507-3091



Prelude C-T10TM(プロトタイプ)のリアパネル。予約録音を行なう際にはRCU端子とUSB端子を使用。他に、光端子しか装備していないミュージックボード・チューナーを使用する方に向けて「OPTICAL IN」端子と「COAXIAL OUT」端子を設け、D/D変換機能を持たせている。加えて正規品には電源スイッチが配備される



Prelude C-T10TM内部の様子。スイッチング電源ではなくトランス電源回路を搭載し、重量感のあるつくりだ



Prelude C-T10TMの相棒となるティアックのデジタルレコーダー、SD-500HR(オープン価格。公式オンラインストア販売価格¥86,184税込)。DSD5.6MHzやPCM192kHz/24bitのハイレゾ品質での録音に対応。デジタル音楽ファイルの管理には、SDカードやCFカードを録音メディアとして使用する

ナーの機種としては、デジタル音声出力が搭載されているもの、そしてRCU端子(チャンネルの変更が必要とされる端子)が搭載されている最新3機種。とはいえMDT・5CSX、C・T100CSXについても、5千円〜1万円の有料バージョン

アップを行なうことで、対応が可能となる。ちなみに本機C・T10TMだが、実際に手に取ってみると意外に重たい。それもそのはず、中身を見せてもらおうと電源トランスが搭載されており、この重さはおもにここに由来するようだ。これは、オーディオ機器であることを考慮し、スイッチング

電源ではなくトランス電源回路を搭載したことにあるようで、開発元の配慮を感じさせるポイントである。

まずは接続できる機器と接続方法の確認を

では、具体的な使用方法を追っていきたい。まずは接続方法だ。C・T10TMはいたってシンプルな入出力構成となっており、基本的には次の3つの接続を行えばOKだ。

①C・T10TMとミュージックボード・チューナーを、RCU端子(モジュラー

電源ではなくトランス電源回路を搭載したことにあるようで、開発元の配慮を感じさせるポイントである。

③ミュージックボード・チューナーの同軸デジタル出力を、SD・500HRの同軸デジタル入力に接続する(光デジタル出力しか持たないチューナーの場合は、いったんC・T10TMに入力して同軸デジタル出力に変換する)

これだけで接続作業が完了する。なお、音質を考慮し、チューナー側の設定としては、アップサンプリング機能をオフにして接続すること、そしてサンプリングレートは放送レートと同じ48kHzに設定することが推奨されている。あとは、レコーダーの出力をアンプに接続し、モニターできるよ

ジャック)の専用ケーブルで接続する

②C・T10TMとSD・500HR(フロントに向かって左のUSBポート)を、USBケーブル(タイプA⇄タイプB)で接続する

ミュージックパード通信
★注目目のプログラム情報★

▶ 124ch : THE AUDIO [Premium]
オーディオ評論家・菅野冲彦氏の名番組が蘇る
「復刻 菅野冲彦のオーディオフィール」
毎週日曜 16:00 ~ 20:00
●クラシック、オーディオファンから高い評価を受けてきた人気番組をアーカイブ放送中。録音エンジニア/オーディオ評論家の菅野氏が、「クラシックの優秀録音とは何か」を語ります。

▶ 124ch : THE AUDIO [Premium]
▶ 122ch : THE JAZZ [Premium]
リニューアルした TOKYO FM のレコーディング・スタジオでハイレゾ録音

【TOKYO FM Studio IRIS ライブ】
(124ch) 毎月第一土曜 16:00 ~ 17:00
(122ch) 毎月第一日曜 18:00 ~ 19:00
(いずれも翌週以降リピート)
●アコースティック演奏を 96kHz/24bit PCM <ハイレゾ> で録音し、オリジナルコンテンツとしてオンエア。エンジニアは、「日本プロ音楽録音賞優秀賞」の受賞経験を持つ川島修氏(TOKYO FM) が務めます。12 月は遠藤律子トリオ、19 年 1 月は安力川大樹 + 高田裕子デュオを放送予定。

▶ 124ch : THE AUDIO [Premium]
「レコードを鳴らすためのオーディオ」とは?
【オリジナル盤レコードの世界】
隔週土曜 10:00 ~ 11:00
再放送=土曜 21:00 ~ 22:00 (翌週リピート)
●再発盤や復刻盤に比べて音が良く、コレクターの間でも人気の高い、オリジナル盤(発売当初にプレスされた盤)のレコードに焦点を当てる番組。パーソナリティは「diskunion JazzTOKYO」の生島昇店長。

▶ 124ch : THE AUDIO [Premium]
オーディオ実験を「聴く」!
【オーディオ実験工房】
隔週月曜 9:00 ~ 10:00
再放送=月曜 20:00 ~ 21:00 (翌週リピート)
●炭山アキラと荒川敬が、「普通のオーディオファンにはとてもできない実験」にスタジオでチャレンジ。12 月の特集は「格安コンソートの掘り出し物を探せ!!」オール Fidelix でアナログを聴く!
「アコースティックリヴァイブ特集」。

▶ 126ch : SUPER LEGEND [Premium]
ハイレゾで聴くロック / ポップスの名盤
【24bit で聴く SUPER LEGEND】
毎週土・日曜 8:00 ~ 16:00
●ハイレゾ音源の配信が開始されたビッグ・アーティストを集めてお送りするゾーン。ビートルズ / マイケル・ジャクソン / エルヴィス・プレスリー / クイーン / イーグルス ほか。

うにすれば OK だ。

設定操作はいたってシンプル
ディスプレイの見やすさも魅力

次に設定方法だが、C-T10TM は、OK / メニューボタン、キャンセルボタン、ジョグダイヤル、という 3 つの操作部しか持たないため、いたってシンプルに進めることができる。まず、メニューから「時刻を設定する」を選び本体の日時を設定。そのあとに、同じくメニューから「予約をする」を選び、予約番号を選ぶ。そしてチャンネルを設定し、続いて開始年・開始日・開始時間、そして同じく「終了年・終了日・終了時間」を設定。最後に、繰り返し処理を「選ぶ」だけで予約作業は終了。予約設定の注意点としては、予約と予約の間は 5 分以上の間隔がないと予約ができない。例えば 14 時 ~ 15 時に予約をしていると、15 時 ~ の予約ができない。



予約録音を行なうにあたり、当然必要となるのが番組情報・内容の事前把握。ミュージックパードから毎月発行される冊子「ソングリスト」はぜひ活用したいアイテムだ。THE CLASSIC (121ch) / KLASSE (117ch) / THE JAZZ (122ch) / THE 青春歌謡 (123ch) / THE 演歌 (110ch) 以上のチャンネルで放送される 1 カ月分の番組概要・楽曲情報を掲載 (THE CLASSIC、THE 青春歌謡は放送される曲をほぼすべて網羅)。月額 550 円 (税別・送料込)



予約録音を実践。まずは Prelude C-T10TM とチューナーの RCU 端子を接続し、本機の USB (Type B) とデジタルレコーダー SD-500HR の USB (Type A) を接続。そしてチューナーの同軸デジタル出力とレコーダーの同軸デジタル入力とを接続する。予約日時の設定などは本機フロントパネルのジョグダイヤル、OK/MENU ボタン、CANCEL ボタンで行なう



録音した音楽ファイルをパソコンで管理する方は、無料でダウンロードできるメディアプレーヤー・ソフト「Quintessential Media Player」のタグ付け機能を利用する手も。100% ではないが高い確率で楽曲を認識し、曲名情報などを書き出ししてくれる

なお、予約が完了すると、録音開始の 24 時間前から、予約有りを示す「RECV LED」が点灯して知らせてくれる。録音開始から 4 分 30 秒前になると、録音を示す「REC LED」が点灯し、ディスプレイには残り録音時間が表示される。このように LED とディスプレイによって状態を知

【キャンペーン実施中!】

ハイエンドチューナー購入で アンテナ・設置工事無料に

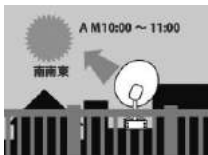
新規に3年の聴取契約の方でチューナー購入の場合、加入料、アンテナ、標準設置工事が0円のキャンペーン実施中。(2019年1月31日まで)



MUSIC BIRDとは

- クラシック、ジャズをはじめ、J-POP、洋楽、ヒーリングなど、あらゆる音楽ジャンルの専門チャンネルがズラリ。
- クラシックなら毎月100枚、ジャズ、J-POP、演歌なら毎週、話題の新譜をいち早く聴くことができます。
- 放送曲目を事前にチェックできる、充実のウェブサイト。冊子のソングリストも毎月発行しています。
- 聴取料金は50チャンネルパック2,000円/月(税別)から。

MUSIC BIRDってどうやって聴くの?



受信は専用チューナー&アンテナを設置して、お手持ちのオーディオ機器につなげばOK。直接スピーカーにつなぐこともできます。

- ※晴天時の午前10時~11時にベランダなどから南南東方向に太陽が見通せればアンテナ設置が可能です。
- ※日本全国どこからでもお聴きいただけます。

好評受付中! 初期費用0円のレンタルプラン

チューナー(CDT-3AFD)、アンテナ、標準設置工事が全て無料となるレンタルプランなら、お手軽にスタートできます!(契約期間最低3年)

New! <おまかせバリューパック50>
月額3,500円(税別)で50チャンネルが聴き放題。オンエア中の曲名がわかる楽曲ディスプレイもついてきます。

<コミコミLight>

もっと気軽に始めたいアナタに
おすすめ。月額2,000円(税別)
で26チャンネルが聴き放題。

※詳しくはweb、またはお電話で!

お問い合わせ・資料のご請求、
お近くのミュージックバード販売店のご案内は

ミュージックバード カスタマーセンター

TEL 03-3221-9000

<平日>10:00~12:00、13:00~18:00
(※土・日・祝休業)

<https://musicbird.jp>

<タイムシフトコントローラー C-T10TM 対応機種について>



タイムシフトコントローラー Prelude C-T10TMに対応するミュージックバード・チューナーとしては、デジタル音声出力とRCU端子が搭載されたスタンダードモデルのCDT-3AFDと、加えて11月19日に発売される最新機種C-T100CSXi/MDT-5CSXiの以上3機種。なお、旧モデルのC-T1CS/C-T100CS/MDT-5CS/C-T1CSmk2/C-T100CSX/MDT-5CSX以上のチューナーに関しては、有料バージョンアップ(¥5,000~¥10,000)を行なうことで、対応させることができるようになる。お問合せは港北ネットワークサービス(☎045-507-3091)まで(写真はRCU端子を実装する、11月19日発売のC-T100CSXi)

らせてくれる仕様となっている。

また、録音の開始時間を最大で30秒早める「開始時間微調整」機能も搭載されている。これは、放送時間、デジタル音声機器を通る間の遅延、本機の時計とチューナー時計とのギャップなどによって、意図せず録音データの頭部分が欠けることを未然に防ぐために搭載された機能だ。これによって、放送を完全な長さで録音することができる。SD・500HR自体の準備としては、記録メディアのフォーマット、入力ソースの選択、録音形式の設定などを実施しておくだけでOKだ。

以上これらの設定を筆者も実際に行なってみたが、じつにあつさり予約ができてしまった。予約録音ももちろん問題なく進行。じつにシンプルかつ手軽なシステムである。誰でも迷わずに使うことができるだろう。録音データは通常WAV形式で記録されている。野辺氏によると「デジタル

音声信号をそのまま記録するかたちなので、放送クオリティそのままに録音できる」という。録音した音声ファイルはSD・500HRで再生することも可能だが、SD・500HRのデジタル出力からDACに接続すれば好みの音質で再生できる。

録音ソースを楽しく 活用するための方法も

SD・500HRには、録音データを自動でトラック分けしてくれる「DDモード」がある。このモードに設定しておくことで、曲ごとにトラックの区切りを認識して、曲ごとにオーディオファイルを生成してくれる。このモードは、ポップスなどの楽曲のみを続けて放送している番組の録音に便利だろう。逆に、曲間認識が難しいクラシックや、会話が主体となるトーク番組の録音では、オフにするほうがよさそうだ。

なおSD・500HRは、もちろん本体のみで録音データのファイル分けや結合などの編集を行なうことができるが、データをパソコンに取り込めれば、「TASCAM Hi-Res Editor」などのソフトを使って細かく編集することも可能だ。さらに、「Quintessential Media Player」なるメディアプレーヤーを用いれば、続けて楽曲が収録されたひとつの長い音声データから、自動で各曲の曲名情報などを認識し、それぞれの楽曲をあたかもライブラリーのように管理・再生することもできる(ただし楽曲の認識率は100%ではない)。この2つはいずれも無料のソフトなので、パソコンが使える方は是非とも利用したい便利ツールだ。

以上が、C-T10TMの概要だ。なお本機は、初回ロットが捌けてしまうと、次のロットの販売が4ヶ月ほど先になってしまうという。本機をお求めの方は、すぐに入手した方が良さそうだ。